

HakuhodoDY holdings

2016年3月期 第1四半期 連結決算概要

2015.8.5

見通しに関する注意事項と会計監査について

この資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。

これらの事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないこととなりうるリスクや不確定要因は多数ありますが、以下のものが含まれます。

- (1) 広告業界全般に関するリスク（景気変動や取引慣行の変化など広告業界の動向）
- (2) 法規制の改正に関するリスク
- (3) 広告主およびメディア会社に関するリスク（取引先ニーズの変化への的確な対応）
- (4) 競合によるリスク（他の広告会社や新規参入企業等との競合状況）
- (5) 市場構造変化を捉えた事業領域の拡充に関するリスク
- (6) グローバルな事業展開に関するリスク
- (7) 訴訟等に関するリスク

なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

本資料内にあります業種別売上高、種目別売上高ならびに主要な子会社の業績概要につきましては、当社独立監査人の監査を受けておりません。

2016年3月期 第1四半期 連結業績

2016年3月期 第1四半期 連結業績（1）

増収増益で中期経営計画2年目をスタート

◎ 売上高：2,663億円、前年同期比+2.6%

・オーガニックのビジネスが前年同期を上回り、さらに、海外を中心としたM&Aが寄与し、連結売上高は+2.6%の増収。

》業種別売上高　：増加業種「外食・各種サービス」「情報・通信」「薬品・医療用品」
　　　　　　　　　：減少業種「飲料・嗜好品」「不動産・住宅設備」「食品」

》種目別売上高　：「4マスメディア以外 計」は前年同期を上回ったが、「4マスメディア 計」は前年同期に好調だったテレビの反動減もあり前年同期を下回る。

◎ 売上総利益：484億円、前年同期比+9.0%、+39億円

◎ 売上総利益率：18.2%、前年同期比1.1ポイント向上

・M&Aによる海外フィー型ビジネスの取り込みを中心とした海外の売上総利益の増加が、増益ならびに、売上総利益率の向上（0.7ポイント程度）に繋がる。さらに、グループ各社の収益性向上も寄与。

◎ 販管費：424億円、前年同期比+9.7%、+37億円

・M&Aなど体制強化、戦略的な費用投下を進め、当四半期は費用の増加率が売上総利益の伸びを若干上回る。

◎ 営業利益：60億円、前年同期比+4.2%、+2億円

・販管費増も売上総利益の増益で吸収し、営業増益。

◎ のれん償却前営業利益：63億円、前年同期比+5.4%、+3億円

◎ 当期純利益：29億円、前年同期比+7.3%、+2億円

*M&Aによる影響(増分)：売上総利益 約24億円、販管費(のれん等償却額含む) 約23億円、営業利益 約0億円

2016年3月期 第1四半期 連結業績 (2)

(単位：百万円)

	第1四半期			
	'15年3月期	'16年3月期	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	259,705	266,329	6,624	2.6%
売上総利益	44,470	48,466	3,996	9.0%
(売上総利益率)	(17.1%)	(18.2%)	(+1.1%)	
販管費	38,698	42,451	3,753	9.7%
営業利益	5,771	6,014	242	4.2%
(オペレーティング・マージン)	(13.0%)	(12.4%)	(-0.6%)	
営業外損益	528	755	227	
経常利益	6,300	6,770	469	7.5%
特別損益	122	(71)	(194)	
税引前利益	6,423	6,698	275	4.3%
当期純利益	2,773	2,976	203	7.3%
のれん等償却額	286	369	82	28.7%
のれん償却前営業利益	6,058	6,383	325	5.4%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	13.6%	13.2%	-0.5%	

(オペレーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

地域別の業績

(単位：百万円)		第1四半期			
		'15年3月期	'16年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)
日本	売上高	249,605	253,072	3,467	1.4%
	売上総利益	42,512	44,252	1,740	4.1%
	(売上総利益率)	(17.0%)	(17.5%)	(0.5%)	
	営業利益	8,429	8,855	425	5.1%
	(オペレーティング・マージン)	(19.8%)	(20.0%)	(0.2%)	
海外	売上高	11,505	14,903	3,398	29.5%
	売上総利益	2,465	4,864	2,398	97.3%
	(売上総利益率)	(21.4%)	(32.6%)	(11.2%)	
	営業利益	166	35	(131)	-78.9%
	(オペレーティング・マージン)	(6.8%)	(0.7%)	(-6.0%)	
計	売上高	261,110	267,975	6,865	2.6%
	売上総利益	44,977	49,116	4,138	9.2%
	営業利益	8,596	8,890	294	3.4%
消去 又は 全社	売上高	(1,404)	(1,646)	(241)	17.2%
	売上総利益	(507)	(650)	(142)	28.1%
	営業利益	(2,824)	(2,876)	(51)	1.8%
連結	売上高	259,705	266,329	6,624	2.6%
	売上総利益	44,470	48,466	3,996	9.0%
	(売上総利益率)	(17.1%)	(18.2%)	(1.1%)	
	営業利益	5,771	6,014	242	4.2%
	(オペレーティング・マージン)	(13.0%)	(12.4%)	(-0.6%)	

業種別売上高 (1)

(単位：百万円)

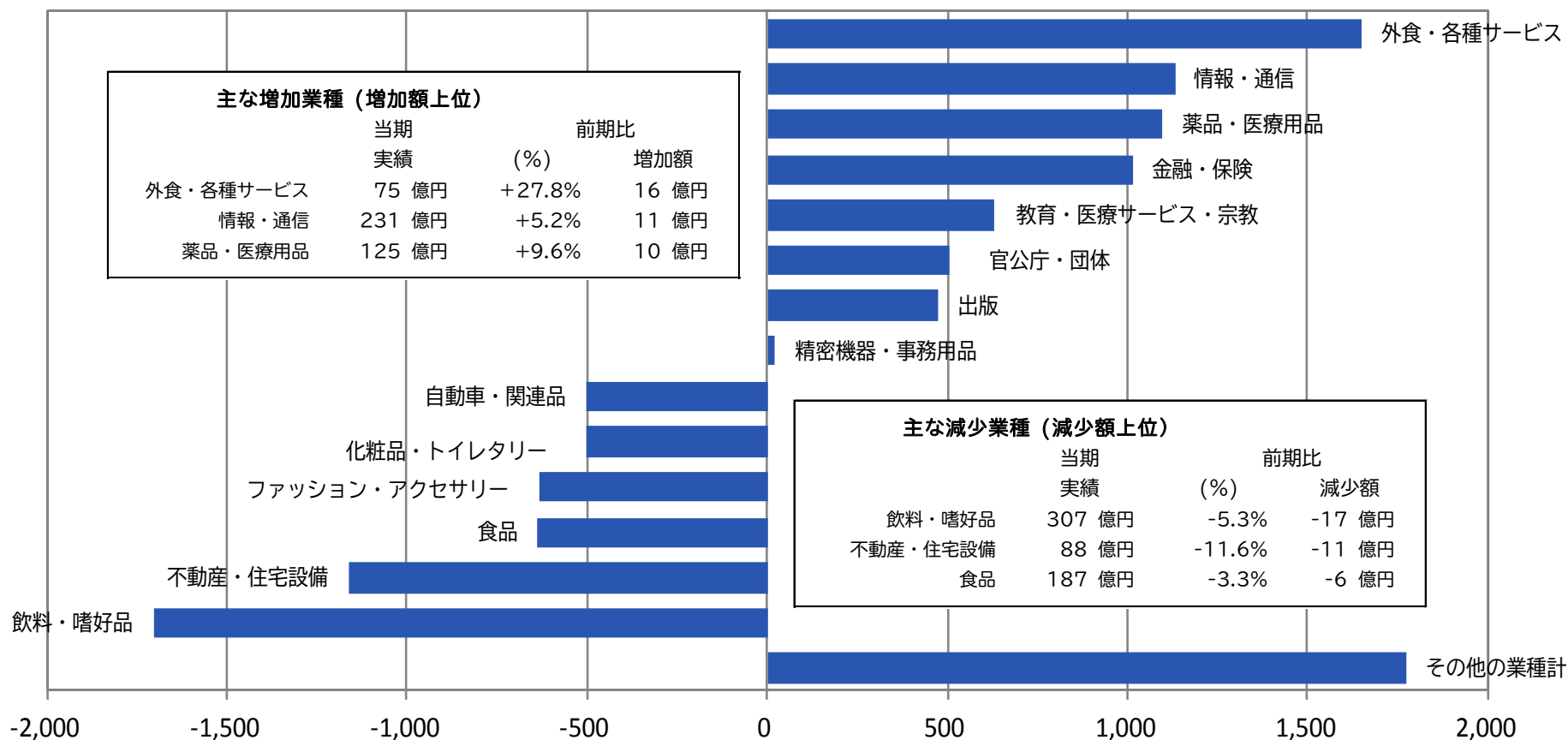
	第1四半期	第1四半期	前年同期比		当期
	'15年3月期	'16年3月期	増減額	(%)	構成比
自動車・関連品	27,353	26,854	(499)	-1.8%	11.9%
飲料・嗜好品	32,471	30,766	(1,705)	-5.3%	13.6%
情報・通信	21,968	23,100	1,131	5.2%	10.2%
食品	19,367	18,726	(641)	-3.3%	8.3%
化粧品・トイレタリー	18,278	17,775	(504)	-2.8%	7.9%
金融・保険	13,977	14,993	1,016	7.3%	6.6%
薬品・医療用品	11,445	12,543	1,098	9.6%	5.5%
流通・小売業	11,441	11,906	465	4.1%	5.3%
交通・レジャー	11,325	11,593	268	2.4%	5.1%
不動産・住宅設備	9,985	8,824	(1,161)	-11.6%	3.9%
家電・AV機器	5,755	6,118	363	6.3%	2.7%
外食・各種サービス	5,933	7,581	1,648	27.8%	3.4%
出版	3,976	4,454	477	12.0%	2.0%
家庭用品	4,053	4,354	301	7.4%	1.9%
官公庁・団体	1,686	2,191	505	30.0%	1.0%
教育・医療サービス・宗教	2,491	3,120	629	25.2%	1.4%
趣味・スポーツ用品	2,513	2,858	346	13.8%	1.3%
ファッション・アクセサリ	3,295	2,665	(631)	-19.1%	1.2%
エネルギー・素材・機械	2,172	2,387	215	9.9%	1.1%
精密機器・事務用品	1,550	1,572	22	1.4%	0.7%
案内・その他	11,829	11,645	(184)	-1.6%	5.2%
上記業種 計	222,865	226,024	3,159	1.4%	100.0%
上記業種以外 計	36,841	40,306	3,465	9.4%	
合計	259,705	266,329	6,624	2.6%	

- 注① 業種別売上高での「上記業種計」と種目別売上高での「上記種目計」との金額が同額となっております。
これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。
それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計しておりません。
- 注② 上記の棒グラフは、「上記業種以外計」「案内・その他」を除いて、2015年3月期通期における業種別売上高上位の金額の順に並べております。

業種別売上高 (2)

2016年3月期 第1四半期 前年同期比増減額

(単位：百万円)



種目別売上高（1）

（単位：百万円）

	第1四半期		第1四半期		前年同期比	
	'15年3月期	構成比	'16年3月期	構成比	増減額	(%)
新聞	14,312	6.0%	13,827	5.7%	(485)	-3.4%
雑誌	5,271	2.2%	4,821	2.0%	(450)	-8.5%
ラジオ	3,459	1.4%	3,344	1.4%	(115)	-3.3%
テレビ	106,067	44.4%	102,914	42.8%	(3,153)	-3.0%
4マスメディア 計	129,109	54.0%	124,906	51.9%	(4,202)	-3.3%
インターネットメディア	28,153	11.8%	30,195	12.5%	2,042	7.3%
アウトドアメディア	9,361	3.9%	9,382	3.9%	21	0.2%
クリエイティブ	24,615	10.3%	25,639	10.7%	1,024	4.2%
マーケティング/プロモーション	44,699	18.7%	46,271	19.2%	1,572	3.5%
その他（コンテンツ等）	3,170	1.3%	4,325	1.8%	1,155	36.4%
4マスメディア以外 計	110,000	46.0%	115,812	48.1%	5,813	5.3%
上記種目 計	239,108	100.0%	240,719	100.0%	1,610	0.7%
上記種目以外 計	20,597		25,611		5,014	24.3%
合計	259,705		266,329		6,624	2.6%

- ◎ 4マスメディアでは、前年同期に好調だったテレビの反動減もあり前年同期を下回る。
◎ 4マスメディア以外では、インターネットメディアを中心に、すべての種目で前年同期を上回る。

注① 種目別売上高での「上記種目計」と業種別売上高での「上記業種計」の金額が同額となっております。
これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。
それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計していません。

販管費の増減（1）

（単位：百万円）

	第1四半期		前年同期比	
	'15年3月期	'16年3月期	増減額	(%)
人件費	26,750	29,272	2,522	9.4%
その他経費 合計	11,947	13,179	1,231	10.3%
賃借料	2,818	3,134	315	11.2%
減価償却費	504	643	139	27.7%
のれん等償却額	286	369	82	28.7%
その他	8,337	9,031	693	8.3%
販管費 合計	38,698	42,451	3,753	9.7%

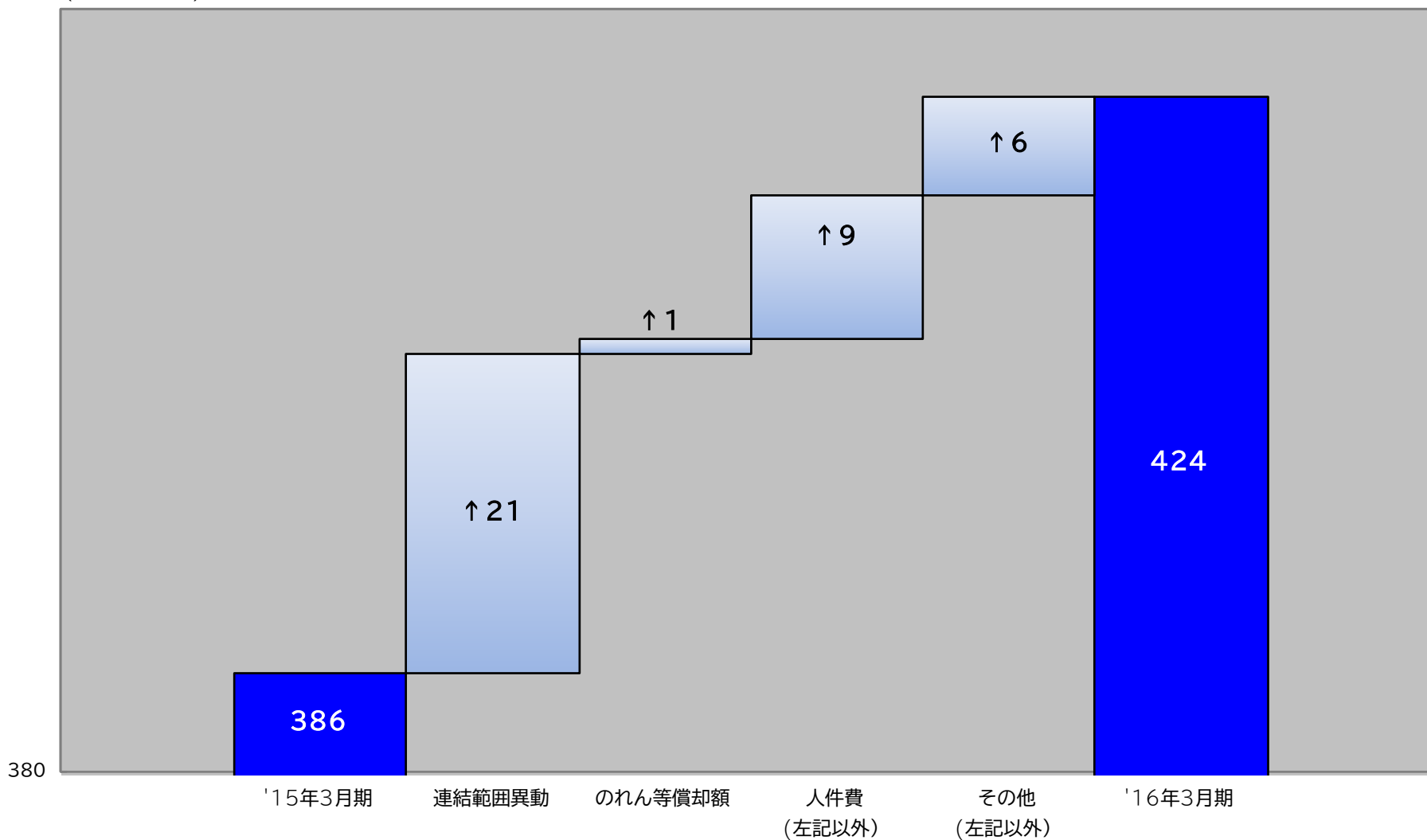
(注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。

【M&Aなど体制強化、戦略的費用投下を実施】

- ◎ 連結範囲異動（新たに損益を取り込んだM&Aや新規設立会社等）による費用増は、約21億円。
- ◎ 連結範囲異動の影響を除いた販管費は、前年同期比+4.4%。

販管費の増減（２）

(単位：億円) 2016年3月期 第1四半期 販管費 増減要因



営業外損益および特別損益の増減

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比	
	'15年3月期	'16年3月期	増減額	(%)
営業外収益	601	803	201	33.6%
営業外費用	72	47	(25)	-34.8%
営業外損益	528	755	227	42.9%

◎ 金融収支（受取利息-支払利息）：	'15年3月期	+32 百万円	'16年3月期	+35 百万円	前年同期比	3 百万円増
◎ 受取配当金：	'15年3月期	440 百万円	'16年3月期	549 百万円	前年同期比	108 百万円増
◎ 持分法による投資損益：	'15年3月期	-20 百万円	'16年3月期	46 百万円	前年同期比	67 百万円増

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比	
	'15年3月期	'16年3月期	増減額	(%)
特別利益	301	211	(89)	
特別損失	178	283	104	
特別損益	122	(71)	(194)	

◎ 投資有価証券売却益：	'15年3月期	75 百万円	'16年3月期	22 百万円	前年同期比	52 百万円減
◎ 関係会社株式売却益：	'15年3月期	17 百万円	'16年3月期	138 百万円	前年同期比	120 百万円増
◎ 投資有価証券評価損：	'15年3月期	24 百万円	'16年3月期	119 百万円	前年同期比	94 百万円増

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2015年3月末		2015年6月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)
流動資産	473,844	74.8%	423,371	72.1%	(50,473)	-10.7%
固定資産	160,059	25.2%	164,172	27.9%	4,112	2.6%
資産合計	633,904	100.0%	587,543	100.0%	(46,360)	-7.3%
流動負債	321,299	50.7%	276,164	47.0%	(45,134)	-14.0%
固定負債	29,875	4.7%	30,512	5.2%	636	2.1%
負債合計	351,175	55.4%	306,676	52.2%	(44,498)	-12.7%
株主資本	224,550	35.5%	223,734	38.1%	(815)	-0.4%
その他の包括利益累計額	39,026	6.1%	38,085	6.5%	(940)	-2.4%
新株予約権	197	0.0%	191	0.0%	(6)	-3.4%
非支配株主持分	18,954	3.0%	18,854	3.2%	(99)	-0.5%
純資産 合計	282,729	44.6%	280,866	47.8%	(1,862)	-0.7%
負債純資産合計	633,904	100.0%	587,543	100.0%	(46,360)	-7.3%

◎ 現金及び預金+有価証券 (流動資産) :	'15年3月末	1,630 億円	'15年6月末	1,398 億円	231 億円減少。
◎ 受取手形及び売掛金 :	'15年3月末	2,698 億円	'15年6月末	2,410 億円	287 億円減少。
◎ 投資有価証券 :	'15年3月末	819 億円	'15年6月末	808 億円	11 億円減少。
◎ のれん+無形資産 :	'15年3月末	89 億円	'15年6月末	94 億円	5 億円増加。
◎ 支払手形及び買掛金 :	'15年3月末	2,604 億円	'15年6月末	2,289 億円	315 億円減少。
◎ 長・短借入金 :	'15年3月末	45 億円	'15年6月末	57 億円	11 億円増加。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比 増減額
	'15年3月期	'16年3月期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	(8,305)	(14,890)	(6,584)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(5,492)	(4,991)	501
財務活動によるキャッシュ・フロー	(8,735)	(2,285)	6,449
現金及び現金同等物に係る換算差額	(332)	(157)	174
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(22,865)	(22,324)	540
現金及び現金同等物の期首残高	125,875	140,133	14,257
新規連結もしくは連結除外に伴う現金及び現金同等物の増減額	0	0	0
現金及び現金同等物の期末残高	103,009	117,808	14,798

【参考(1)：減価償却費及び固定資産の取得】

減価償却費	688	988	299
有形固定資産の取得による支出	(408)	(3,390)	(2,981)
無形固定資産の取得による支出	(373)	(626)	(253)
固定資産の取得 計	(781)	(4,016)	(3,235)

【参考(2)：上記以外の主な当期の項目】

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

税引前利益 +66億円、のれん等償却額 +3億円、売上債権 減少 +295億円、仕入債務 減少 -316億円、たな卸資産 減少 +4億円、法人税等 支払 -60億円、賞与引当金減少 -110億円

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

連結範囲変更を伴う子会社株式の取得 -19億円

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

配当金支払 -27億円、非支配株主への配当金支払 -4億円

主要な子会社の業績概要

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比	
	'15年3月期	'16年3月期	増減額	(%)
博報堂（連結）				
売上高	190,213	192,248	2,034	1.1%
経常利益	5,503	5,629	125	2.3%
当期純利益	2,994	2,859	(134)	-4.5%
大広（連結）				
売上高	34,065	35,449	1,383	4.1%
経常利益	26	315	288	-
当期純利益	(61)	(42)	18	-
読売広告社（連結）				
売上高	16,543	17,312	768	4.6%
経常利益	30	137	107	355.0%
当期純利益	(233)	80	314	-

◎売上高は前年同期比+20億円（+1.1%）の増収。
 増加業種：「交通・レジャー」「外食・各種サービス」
 減少業種：「飲料・嗜好品」「自動車・関連品」

◎売上総利益率の向上により、販管費増を吸収し、経常増益。しかしながら、法人税率引き下げに伴う繰り延べ税金資産取り崩し等により、当期純利益は減益。

◎売上高は前年同期比+13億円（+4.1%）の増収。
 増加業種：「化粧品・トイレットリー」「官公庁・団体」
 減少業種：「趣味・スポーツ用品」「交通・レジャー」

◎増収と売上総利益率の向上に加えて、販管費の伸びを抑制したことで、経常利益は大幅な増益。しかしながら、法人税率引き下げに伴う繰り延べ税金資産取り崩し等により、当期純利益は赤字。

◎売上高は前年同期比+7億円（+4.6%）の増収。

増加業種：「飲料・嗜好品」「食品」
 減少業種：「不動産・住宅設備」「化粧品・トイレットリー」

◎増収による売上総利益の増加に対し、販管費を抑制した結果、経常利益、当期純利益とも大幅な増益。

*博報堂、大広、読売広告社の各社の連結数値は社内管理上の集計数値で、個々に監査を受けておりません。

*当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2016年3月期 連結業績見通し

2016年3月期 連結業績見通し（1）

上期 売上高未達の可能性も営業利益見通しに変更なし

今回、以下の理由から業績見通しの変更は行わない。

- ◎ 第1四半期の実績及び足もとの状況から、上期売上高見通しはやや高めと思われ、若干未達の可能性が出てきている。
- ◎ 一方、高い収益性は維持出来ており、また、利益とのバランスを意識して、戦略的な費用の投下を進めているため、上期の営業利益見通しは達成可能と考えている。
- ◎ 6月と7月に発表したDigital Kitchen とSid Lee Internationalの2社は、5月に公表した業績見通しに含まれていないが、通期の連結業績に与える影響は軽微。

2016年3月期 連結業績見通し (2)

2015年8月5日現在

	第1四半期				第2四半期				上期			
	'15年3月期 (実績)	'16年3月期 (実績)	前年同期比		'15年3月期 (実績)	'16年3月期 (差引)	前年同期比		'15年3月期 (実績)	'16年3月期 (見通し)	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	259,705	266,329	6,624	2.6%	274,811	294,670	19,859	7.2%	534,516	561,000	26,483	5.0%
売上総利益	44,470	48,466	3,996	9.0%	51,198	52,933	1,734	3.4%	95,669	101,400	5,730	6.0%
(売上総利益率)	(17.1%)	(18.2%)	(+1.1%)		(18.6%)	(18.0%)	(-0.7%)		(17.9%)	(18.1%)	(+0.2%)	
販管費	38,698	42,451	3,753	9.7%	41,109	42,948	1,838	4.5%	79,807	85,400	5,592	7.0%
営業利益	5,771	6,014	242	4.2%	10,089	9,985	(103)	-1.0%	15,861	16,000	138	0.9%
(オ ^ホ レーティング・マージン)	(13.0%)	(12.4%)	(-0.6%)		(19.7%)	(18.9%)	(-0.8%)		(16.6%)	(15.8%)	(-0.8%)	
営業外損益	528	755	227		403	(55)	(458)		931	700	(231)	
経常利益	6,300	6,770	469	7.5%	10,492	9,929	(562)	-5.4%	16,793	16,700	(93)	-0.6%
特別損益	122	(71)	(194)		871	(178)	(1,049)		994	(250)	(1,244)	
税引前利益	6,423	6,698	275	4.3%	11,364	9,751	(1,612)	-14.2%	17,787	16,450	(1,337)	-7.5%
当期純利益	2,773	2,976	203	7.3%	6,650	5,573	(1,077)	-16.2%	9,423	8,550	(873)	-9.3%
1株当たり配当金									7.5円	9.0円		

(オ^ホレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

のれん等償却額	286	369	82	28.7%	401	580	179	44.6%	688	950	261	38.0%
のれん償却前営業利益	6,058	6,383	325	5.4%	10,490	10,566	75	0.7%	16,549	16,950	401	2.4%
のれん償却前 オ ^ホ レーティング・マージン	13.6%	13.2%	-0.5%		20.5%	20.0%	-0.5%		17.3%	16.7%	-0.6%	

(注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。

② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。

③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益。

2016年3月期 連結業績見通し (3)

【参考】 2016年3月期 連結業績見通しの考え方 (2015年5月12日発表)

中期経営計画の施策を着実に実行し、増収増益を目指す

- ◎ **マクロ環境**：国内広告市場の伸びは、+2%を上回る着実な伸び
国内広告市場は、個人消費を中心とした国内経済の成長トレンドを背景に着実な伸び。
アジアを中心とした海外広告市場は、国内よりも高い伸びを見込む。
- ◎ **売上高**：1兆1,940億円、前年同期比 +5.6%
中期経営計画の戦略を着実に実行し、広告市場の伸びを上回る成長、シェア向上を目指す。
- ◎ **売上総利益**：2,181億円、前年同期比 +5.9%
高い売上総利益率水準を維持し、新規連結子会社の寄与を取り込み、増益を目指す。
- ◎ **販管費**：1,793億円、前年同期比 +6.1%
のれん償却額の増加や戦略的な費用投下はあるが、販管費の増加率を売上総利益の伸びに近い水準でコントロールする。
- ◎ **営業利益**：388億円、前年同期比 +5.4%
- ◎ **オペレーティング・マージン**：17.8%、前年同期から0.1ポイント低下
- ◎ **のれん償却前営業利益及びオペレーティング・マージン**：407億円、18.7%
のれん償却額の見通しは19億円。好調な外部環境もあり前年同期並みの高い収益性を維持する。
- ◎ **当期純利益**：209億円、前年同期比 +5.1%

- ◎ **1株当たり配当金**：安定配当の考え方を基本とするが、業績の動向などを総合的に勘案し、前期の15円から3円増配し、年間18円の予定。

2016年3月期 連結業績見通し (4)

【参考】2015年5月12日発表

2015年5月12日現在

(単位：百万円)

	上期				下期				通期			
	'15年3月期 (実績)	'16年3月期 (見通し)	前年同期比		'15年3月期 (実績)	'16年3月期 (見通し)	前年同期比		'15年3月期 (実績)	'16年3月期 (見通し)	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	534,516	561,000	26,483	5.0%	596,548	633,000	36,451	6.1%	1,131,064	1,194,000	62,935	5.6%
売上総利益	95,669	101,400	5,730	6.0%	110,198	116,700	6,501	5.9%	205,867	218,100	12,232	5.9%
(売上総利益率)	(17.9%)	(18.1%)	(+0.2%)		(18.5%)	(18.4%)	(-0.0%)		(18.2%)	(18.3%)	(+0.1%)	
販管費	79,807	85,400	5,592	7.0%	89,237	93,900	4,662	5.2%	169,045	179,300	10,254	6.1%
営業利益	15,861	16,000	138	0.9%	20,960	22,800	1,839	8.8%	36,821	38,800	1,978	5.4%
(ホ ^レ レーティング ^o ・マージン)	(16.6%)	(15.8%)	(-0.8%)		(19.0%)	(19.5%)	(+0.5%)		(17.9%)	(17.8%)	(-0.1%)	
営業外損益	931	700	(231)		1,151	800	(351)		2,083	1,500	(583)	
経常利益	16,793	16,700	(93)	-0.6%	22,111	23,600	1,488	6.7%	38,904	40,300	1,395	3.6%
特別損益	994	(250)	(1,244)		(974)	(250)	724		19	(500)	(519)	
税引前利益	17,787	16,450	(1,337)	-7.5%	21,137	23,350	2,212	10.5%	38,924	39,800	875	2.2%
当期純利益	9,423	8,550	(873)	-9.3%	10,456	12,350	1,893	18.1%	19,879	20,900	1,020	5.1%
1株当たり配当金	7.5円	9.0円			7.5円	9.0円			15.0円	18.0円	3.0円	

(ホ^レレーティング^o・マージン) = 営業利益/売上総利益

のれん等償却額	688	950	261	38.0%	984	950	(34)	-3.5%	1,672	1,900	227	13.6%
のれん償却前営業利益	16,549	16,950	401	2.4%	21,944	23,750	1,805	8.2%	38,494	40,700	2,205	5.7%
のれん償却前 ホ ^レ レーティング ^o ・マージン	17.3%	16.7%	-0.6%		19.9%	20.4%	0.4%		18.7%	18.7%	0.0%	

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

Hakuhodo DY holdings

博報堂DYホールディングス

本資料では、株式会社博報堂がユニバーサルデザインの発想に基づき、誤認を防ぐこと、可読性を高めることを目的に、株式会社タイプバンク、慶應義塾大学と共同開発した独自のフォントである「つたわるフォント」を使用しています。

